

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業[市民の学習成果の発表の場提供事業]

「クリスマスフラワーアレンジメント～生花のクリスマスフラワーアレンジメントで華やかなクリスマスを～」を開催しました

平成24年12月20日、須崎志保さんを講師にお迎えし、講座を開催しました。

花材は、花がバラ、スプレーカーネーション、実がヒベリカム、バーゼリア、松かさ、コットン、姫りんご、そしてグリーンとしてレザーファン、黄金ヒバ、ヒムロ杉を用いました。クリスマスのアレンジメントとして、クリスマスツリーをイメージしたお花を製作しました。



先生から最初に「オアシス」の扱い方についての説明があり、次のような順序で製作していきました。

① ヒバをツリーの芯として真ん中に高く挿し、小さな枝は切り、三角すいになるように周りに飾ります。



② ヒムロ杉もツリーの形になるように①のヒバの周りに半分くらいの長さに埋めていきます（余った切れ端のヒムロ杉などは、細いワイヤーをつけてオアシスに挿すと使えます。）。

③ 飾りつけるリボンをたたんでワイヤーで巻き、広げたりループにして飾ります（この時、受講者の方のお好みのリボンをそれぞれ選んでももらいました。）。

④ メインのバラは大きい葉は除き、正面には開いている大きな花を挿し、つぼみは高い位置に挿します。スプレーカーネーションは切り分けて挿します。

⑤ 姫りんごは挿す位置を先に決めて、ワイヤーをつけて挿すと挿しやすいです。

◆ アレンジメント全体をくるくる回し、四方から見えるように挿していくのがポイントです。前から見ても、横の花の色味がチラッと見えるように四方に挿します。

先生のテキパキとした説明と指導で、見る見る内に華やかなお花のツリーが仕上がりました。とてもきれいです。

受講者の皆様の作品は、リボンをそれぞれお好きなものを選んで、花材は一緒でもひとつひとつが個性的できれいなフラワーアレンジメントになりました。

「今日は来てよかった。」という受講生のお話がうれしかったです。



☆
受
講
者
の
作
品